

対話による創造的なコンフリクト転換(トランセンド法)とホーポノポノ ～ピアメディエーション教育の理論とグループワーク～

日 時: 2017年9月20日(水)～22日(金)
教 室: 創思館401・402
講 師: 井上 孝代 先生(明治学院大学名誉教授)
受講対象: 応用人間科学研究科院生

「対話」のためのコミュニケーション: ピアメディエーションによるもめごと防止
(ピアメディエーション学会監修、水野修次郎・井上孝代著)、協同出版、2017

↑↑↑2017年7月末発刊予定↑↑↑

書籍に準拠した形でワークショップも実施します。初回講義日に書籍を販売します。

講義概要:

2人以上の人間のいるところ、対人葛藤という名のもめごとや紛争が生じる。以下、そのようなもめごとや紛争をコンフリクト(conflict)と総称する。社会の矛盾が新しい社会建設の源泉となるように、人間間のコンフリクトも新しいより善き関係を作る基礎となる。しかし社会の矛盾の解決に暴力を用いると多くの人が傷つき多大な被害が生じるように、対人的コンフリクトを非暴力的に転換しないと、人間関係のまずさや断絶、ひいては殺人・傷害などのような悲劇的な閉幕となる。この社会的紛争、対人的葛藤を、非暴力的に解決する上で最も重要なものが「対話」である。

本講では、学校や職場のいじめ問題に関連して、「対話による創造的なコンフリクト転換(トランセンド法)とホーポノポノ」に焦点をあて、ピアメディエーション教育の理論的学びを目指したい。視聴覚教材(DVD)や具体的コンフリクト事例などを織り込んだ体験的グループワークを通して、参加者が問題意識を深め、コンフリクト転換のヒントを掴んでいただければ幸いである。

講義スケジュール

- 20日(水) 14:00～17:00
導入、ウォームアップ
理論(ピアサポート・ピア・メディエーション、共感的対話)とワーク
- 21日(木) 10:00～17:00
理論とワーク:コンフリクト転換(トランセンド法)、ホーポノポノ、和解
- 22日(金) 10:00～13:00
振り返りとディスカッション
いじめ防止・予防案の検討

資料等準備の都合上、参加希望の方はメールでお申込みください。

メール件名【井上先生特別講義申込】・学生証番号・氏名

kitagw-a@st.ritsumei.ac.jp <申込締切9月5日(火)>

※申込受付完了のメールを送信します。締切を過ぎても申込完了のメールが届かない場合は1度お問い合わせください。